



収納の達人

衣替えの時期、収納してあった衣類を出してみても「やっちゃった～」ってことありませんか？
もうカビもシワも虫も怖くない！収納のコツ伝授します。

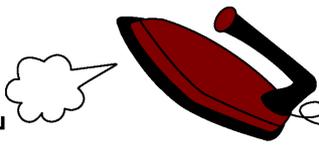
収納前に必ずクリーニングを！衣類の害虫はセレブだった?!

シミや汚れは、変色やカビ、虫食いの原因になります。一見汚れていないようでも、着用した衣類には皮脂や汗が付いており、害虫はこれらのたんぱく質や脂肪分を好んで食べます。
また「高級衣類ばかり虫に食べられて」と泣く泣く“かけはぎ”を依頼されるお客さまも多いのですが実は、害虫は何が美味しいのか知っています。“シルク”“カシミア”などの動物性繊維はたんぱく質でできています。そう、つまり“高級衣類”はまさに害虫の大好物だったわけです。

クリーニングの後は陰干しして収納を

クリーニング店で衣類につけてくれるビニールカバー、はずさずにそのままクローゼットへ、なんてことをしていませんか？実は、とっても危険なことなのです。湿気がこもることはもちろん、蛍光灯に照らされるとビニールがレンズとして作用し、衣類が日焼けするおそれもあるからです。
カバーははずし、2時間ほど陰干しして収納しましょう。

収納・保管場所の大原則

日焼けやカビ、虫の害等为了避免のため「遮光」が原則。

<一日の中で室温変化の少ない部屋を選ぶ>

夕方まで日が当たる部屋は日没後に急激に温度が下がるので結露によるカビやシミ、変色や湿気を吸って衣類が収縮する場合があります。収納後も時々庫内の湿気とりのために空気を入れ替えましょう。

<石油ストーブやファンヒーターに注意！>

アセテート、ナイロンや綿、麻などの染料はストーブやファンヒーターの燃焼ガスに分解され変色する場合があります。クローゼット内にガスが溜まらないように、空気を入れ替えることも大切です。

タンス8分目収納

タンスなどには目一杯つめ込まず、8分目程度におさえて保管してください。頑固なシワがついてしまいますよ。またニットのハンガー収納は型くずれのモト、必ずたたんで収納しましょう。軽いものは上、重いものを下に。



プロのマル秘テク

収納ジワを直すスチームアイロンの技

シワにスチームアイロンの蒸気をあてたら、ドライヤーの冷風ですぐに湿気を飛ばすのがポイント。蒸気でシワがのびても一時的、完全に乾かし熱をとることで、ピンとのびた状態を定着できます。そうそう髪の毛のセットと同じ原理！

防虫剤 - 「1種類だけを上に」

ウールやシルクの収納保管には防虫剤を使用してください。前述のとおり害虫はウールやシルクなどの蛋白繊維が大好きです。使う分量や取替え時期は説明書の指示に従いましょう。

防虫剤の種類

種類	特徴	適した衣類
ショウノウ	緩やかに効果を生じる 人体への影響が少ない	和服、絹製品
ナフタリン	長期間効き目持続 ラメ、顔料プリント製品使用不可	フォーマル (頻繁に使用しない衣類)
パラジクロルベンゼン	防虫効果大 ラメ、銀系、金系、人工皮革、和服使用不可	ウール、絹、毛皮製品
ピレスロイド	無臭、他の防虫剤と併用可	衣類全般

<防虫剤は、原則として1種類だけを>

ピレスロイド系以外は、併用すると科学反応し、衣類にシミを作るおそれがあります。

<ゆったりと収納した衣類の上に置く>

防虫ガスは空気より重いので衣類の一番上へ。衣類をゆったり収納しておくこと、隅々まで行き渡り効果的です。

<防虫シートや新聞紙>

収納ケースの底に防虫シートや新聞紙を敷くと、さらに防虫効果が高まります。新聞紙は印刷インクに駆虫効果があり、昔から多く利用されています。ただし、衣類にインクがつかないように白い紙をのせてから衣類を収納してください。

知っとう

昨今、衣料は多種多様を極め、衣類の素材によってはお手入れのやっかいなものや、収納・保管法やお手入れに関係なくトラブルが発生するものもあり、デザインや着心地のみで選ぶのではなく自衛のため、衣類を買う前の情報収集をお勧めします。



カシミア衣料はえさのいらぬペットと考えるべし！

カシミアは空気中の湿気を吸い寄せ性質があり、油断しているとすぐカビが！特に気密性の高いマンションや梅雨時期は要注意で、ペットの面倒を見るように、日常的なケアが欠かせません。

ストレッチ素材の衣類は消耗品と心得るべし！

ストレッチ素材は伸び縮みするポリウレタンの周りに綿の細い糸をコイル状に巻き付けてできています。保管法やお手入れに関係なく、着ているうちに芯のポリウレタンが切れ長持ちはしません。また、コイル状の糸に汚れがはさまるのでシミ抜きも困難な素材なのです。

ポリウレタンコーティング衣料は3歳で寿命?!

ポリウレタン樹脂をコーティングした合成皮革の衣類、実はこの素材の寿命は生地を生産後、約2～3年！一度も着用していなくても、クリーニングをしていなくても、もろくなった表面の樹脂がはがれてきます。少しでも長持ちさせるためには、雨や水がついたらすぐふき取る！直射日光が当たる場所に放置しない！を心がけてください。最近ではクリーニングを引き受けないお店のほうが多いようです。

保管サービスに頼んで安心

忙しくて、なかなか衣類のお手入れや収納ができない方は、ぜひ保管サービスのご利用を。プロにまかせて安心！クローゼットもスリムになって便利。もちろん、ご注文は「コロクリ」でしょ！